

第5回金沢市DX会議

令和3年8月25日（水）15時から

KANAZAWA DX MEETING

会議次第

1 開会

2 議事

(1) 金沢市における「GIGAスクール構想」について

(2) 金沢市デジタル戦略の進捗について

(報道退席)

3 意見交換

4 閉会

金沢市における 「GIGAスクール構想」について

KANAZAWA DX MEETING

GIGAスクール構想とは

Global and
Innovation
Gateway for
All

国際的で
革新的な
入口を
全ての人のために

これからの時代を生きる子ども達にとって
誰一人取り残すことのない公正な教育を

誰一人取り残さないためには

- 1人1人に合わせた学びの環境・教育（授業改善）が必要



1人あたり1台の端末の配付



校内にWi-Fi環境の整備

これまでの
教育実践の蓄積

×

ICT

=

1人1人の学習状況に
合わせた深い学びが可能に

1人1人に合わせたコンテンツや教材の配信が可能
学習状況がデータ化され、教職員が把握しやすい環境へ

金沢市の現状

国のGIGAスクール構想を受け、全市立小中学校に端末及びネットワークを整備し、令和3年4月より学校での利用を開始

児童生徒・教職員に
1人1台端末を整備

各教室に1台ずつ無線APを
設置し、Wi-Fi環境を整備



**小中全79校
35,844台配備**

HP Chromebook x360 11 G3 EE



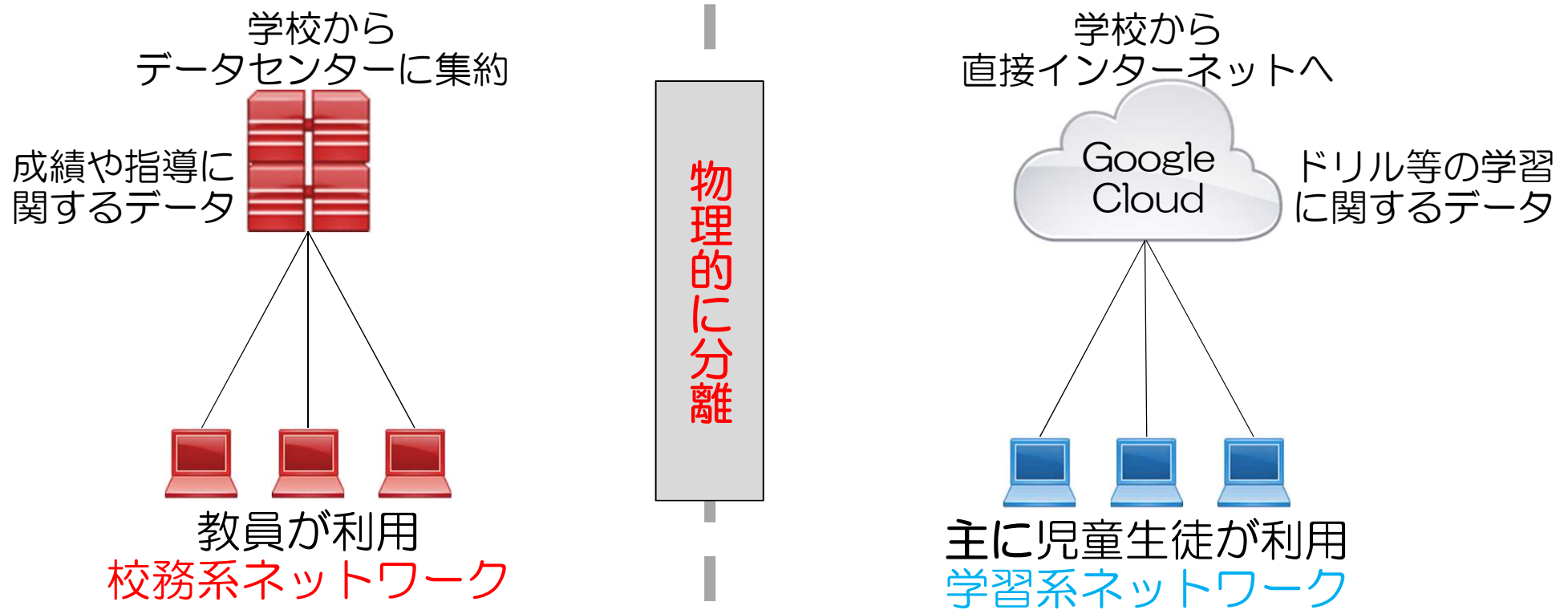
Cisco MR-46



HP aruba515

学校ネットワークの現状

- 従来からある教職員用の校務系ネットワークに加え、新たに児童生徒用の学習系ネットワークを敷設。2つのネットワークが分離して存在。



学校での活用例

➤ 1人1台端末（Chromebook）を活用し、授業をICT化



授業支援ソフトウェア
「ミライシード」を利用

株式会社ベネッセコーポレーション

◎学校での活用例 「ICT版金沢型学習スタイル」の実践

導入

学習のめあてをつかみます

- ◆ **問題意識**を高める
- ◆ **学習の見通し**を立てる活動を取り入れる



- 1人1台端末を用いてQRコードの動画や補足資料を読み取ることで、意欲的に取り組ませる 【例1】
- 大型ディスプレイや1人1台端末に拡大提示された、画像、音声、動画などから提示内容を視覚的に捉えさせる 【例2】
- 大型ディスプレイや1人1台端末を用いて、提示された作業方法や実演の映像を確認し、学習活動を焦点化する 【例3】

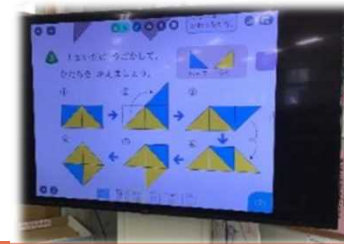
【例1】



【例2】



【例3】



◎学校での活用例 「ICT版金沢型学習スタイル」の実践

展開

自分で考えます

◆ 書く時間と場を保障したり、考えをもつための具体的な活動を設定したりする



- 写真・動画等の詳細な観察情報や記録を基に自分の考えや根拠を書かせる 【例1】
- 1人1台端末に配付されたワークシートに考えを書かせる 【例2】
- インターネット等を用いて情報収集させる 【例3】
- スピーチ、朗読、書写、運動、演奏、道具の使い方などの活動の様子を記録・再生して繰り返し見直すよう促す など 【例4】

【例1】



【例2】



【例3】



【例4】



◎学校での活用例 「ICT版金沢型学習スタイル」の実践

自分で考えます

展開

◆書く内容や書き方について指導する



○ミライシードのオクリンクやムーブノート、G-suiteの機能を用いて根拠や過程
を書かせる など 【例】

【例】



◎学校での活用例 「ICT版金沢型学習スタイル」の実践

展開

自分の考えを伝え合います

- ◆ 相手や目的に応じた **分かりやすい説明** を促す
- ◆ 発言内容の **確実な理解** を促す
- ◆ 自分の考えとの共通点や相違点を **整理して聞く** よう促す



- 大型ディスプレイや1人1台端末等を用いて、個人の考えを整理して伝え合う 【例1】
- 1人1台端末等を使って文章や動画で表現や考えを共有し、何度も見直しながらか話し合うことで、新たな表現や考えに気付かせる など 【例2】

【例1】



【例2】



◎学校での活用例 「ICT版金沢型学習スタイル」の実践

展開

みんなで考えを深めます

- ◆ 共通点や相違点、よりよい表現を考える活動を取り入れる
- ◆ 分類したり、特徴を考えたりする活動を取り入れる
- ◆ 関連付けて解釈したり、総合的に考察したりする活動を取り入れる



- ミライシードのオクリンクやムーブノートの機能を用いて、比較したり分類したりする 【例1】
- 学習を深めるためにオンライン会議等により学校外の専門家や地域の方と交流する場を設ける など 【例2】

【例1】



【例2】



◎学校での活用例 「ICT版金沢型学習スタイル」の実践

終末

「わかった」「できた」をまとめます

- ◆ **自分の言葉**でまとめるよう促す
- ◆ **振り返る活動**を取り入れ、次時の**学習への意欲**につなげる
- ◆ 個々の理解度や達成度等を把握し、**変容の自覚**を促す



- 1人1台端末に配付されたワークシートに課題に対するまとめや振り返りを書かせる **【例1】**
- ミライシードのドリルパークを用いることで、各自のペースで理解しながら学習を進める **【例2】**
- ミライシードのドリルパークを用いて個々の学習履歴を把握し、指導に生かすなど **【例3】**

【例1】



【例2】



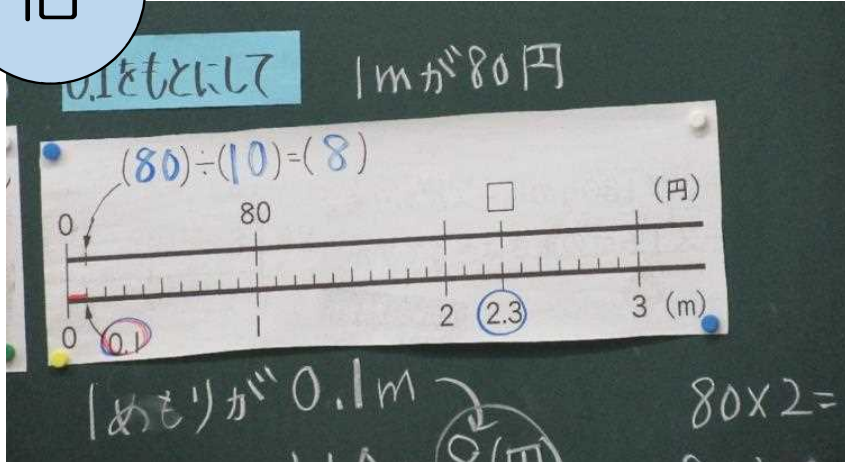
【例3】 ミライシードのカタログより抜粋



学校での活用例 ソフトウェアの活用

- 個々の考え方を瞬時に共有し、理解を深める

旧



新



これまで：黒板のみ
「1人分の考えを共有」



これから：端末と大型ディスプレイ
「全員の考えを瞬時に共有」

学校での活用例 **実習授業での活用**

- 体育や理科など座学以外の授業でも端末を活用

新



プロの動きを
大型ディスプレイで確認



端末のカメラで
写真を撮影・共有

利用推進への取組

KANAZAWA DX MEETING

利用推進への取組① 持ち帰り学習の試行

- 夏休みを活用したオンライン登校日の実施



持ち帰り学習の試行として、家庭からの利用を実践

利用推進への取組② HPに専用ページを追加

➤ 各家庭におけるWi-Fi接続の方法など

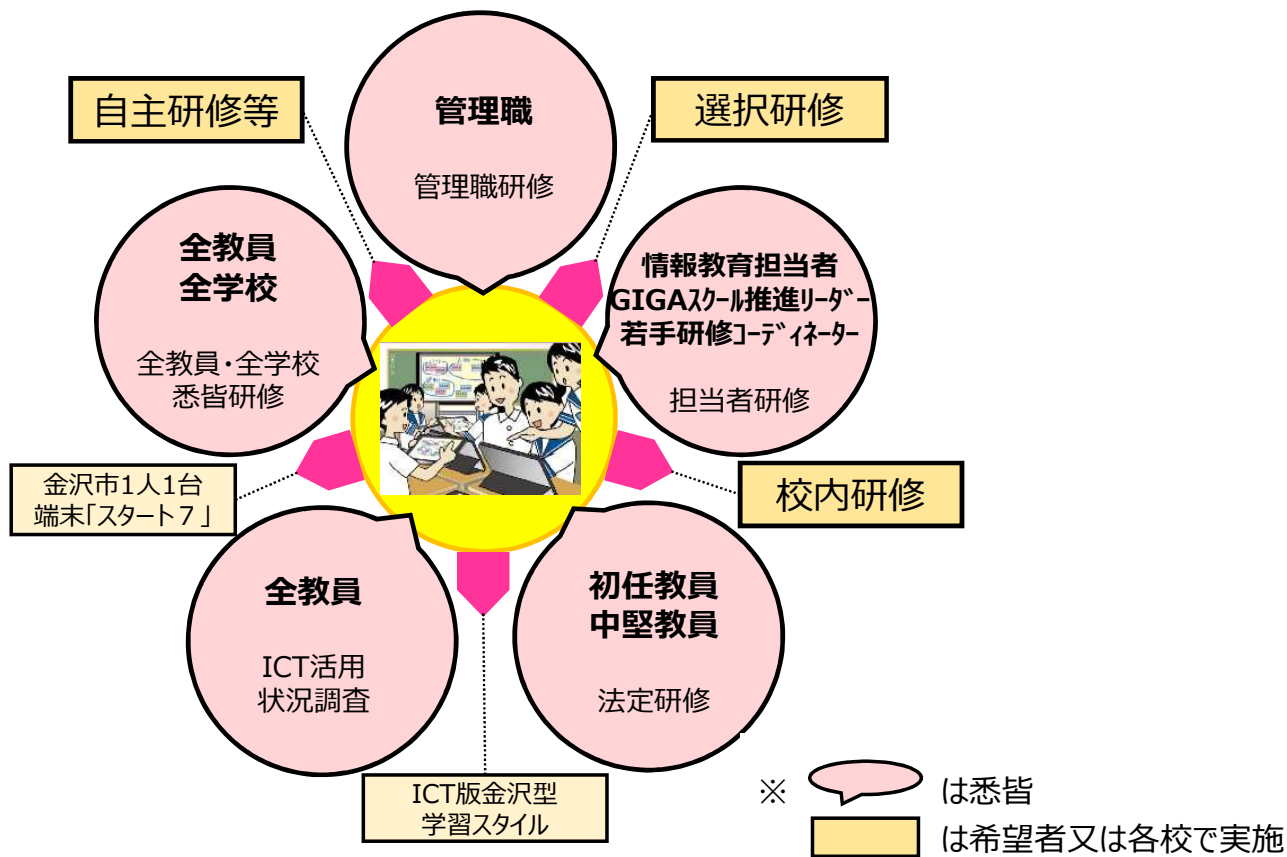
The screenshot shows the official website of Kanazawa City. At the top, there is a navigation bar with language options (ENGLISH, 中文, 한국어, OTHERS) and font size settings (大, 中, 小). Below this is a header with the city logo and navigation tabs for various services like Living Information, Disaster Prevention, Taxes, Health, Environment, Businesses, and Municipal Administration. The main content area features a breadcrumb trail: 'トップ > 子育て・教育・スポーツ > 金沢型「GIGAスクール構想」1人1台端末の利用方法について'. The title of the page is '金沢型「GIGAスクール構想」1人1台端末の利用方法について'. The text below the title states: '国のGIGAスクール構想に伴い、校内ネットワークの高速化と児童生徒1人1台の学習用端末を整備しました。1人1台端末の利用に際し、以下に各種マニュアルを用意しましたので、ご活用ください。' Below this text is a thumbnail for a document titled 'GoogleMeetのつかいかた' (How to use Google Meet), with a file size of 3,678kbyte and a download icon. A link is provided: '←こちらをクリックしてください。'

The screenshot shows a mobile phone displaying the same page as the desktop version. The status bar at the top shows the time as 14:40 and 4G connectivity. The page title is '金沢型「GIGAスクール構想」1人1台端末の利用方法について'. The text is identical to the desktop version: '国のGIGAスクール構想に伴い、校内ネットワークの高速化と児童生徒1人1台の学習用端末を整備しました。1人1台端末の利用に際し、以下に各種マニュアルを用意しましたので、ご活用ください。' Below the text is a thumbnail for the 'GoogleMeetのつかいかた' document, with a file size of 3,678kbyte and a download icon.

家庭での利用に関するマニュアル・FAQを掲載

利用推進への取組③

教員向けICT研修



対象者・種別等	研修内容等	
管理職	【校長研修会(R2)】	
情報教育担当者	【情報教育担当者研修会(R2)】	
GIGAスクール推進リーダー	【GIGAスクール推進リーダー研修】	
若手研修コーディネーター	【若手研修コーディネーター研修】	
全教員(悉皆)	【ICT活用指導力向上研修(R2~)】	
全学校(悉皆)	【1人1台端末の活用に係る研修会(R2)】	
初任教員(初任研)	【情報教育(ICT活用等)】	
中堅教員(中堅研)	【新しい学びの推進】 【授業実践】	
選択研修	特別支援教育	【選択研修(ICT活用)】
	若手教員等選択	【ICTを活用した授業づくり】
	重要課題等	【GIGAスクール構想の実現】
	教科等	各教科等、プログラミング教育
自主研修等	1人1台端末活用	【ミライシード研修】 【Googleプレ研修】 【Googleコア研修】
	ミライシード・ラボ	校内研修資料、研修動画等の掲載
	学校力向上アドバイザー	大学等の外部講師派遣の支援
校内研修	各種サポート	ICT支援員、GIGAスクールリーダー、各種訪問支援


GIGAスクールに関する研修メニューを整備・実施

利用推進への取組④ 好事例の発信・共有

- 各校の取組の好事例等を紹介する「GIGAスクール通信」を市教委が発行



定期的に好事例を発信し、全体で共有



金沢市
GIGA スクール通信 第1号

令和3年 6月 2日
金沢市教育委員会
学校 招 専 課

本市においては、1人1台端末が整備され、学校内での活用が始まりました。各学校では、端末の効果的な活用に向け、校内研修等を通して、さまざまな実践を重ねていることと思います。学校訪問を通して見つけた是非参考にして頂きたい各学校の活用事例等を教職員向けに紹介していきます。

創刊号は、昨年度より「ICT教育モデル校」として実践している夕日寺小学校の取組についてです。なお、先日行われた夕日寺小学校の総合訪問でのプレゼン資料を併せて添付いたしますので、校内研修等にご活用ください。

夕日寺小学校

1. これまでの取組
Chromebook を活用した授業 「わかりやすい」98% (児童アンケート)

情報活用能力	プログラミング能力
ICTによって授業はどのように変わったか ① 学習に対する意欲が高まる ② 学習に深まりと広がり生まれる ③ 発表する力・まとめる力がつく	プログラミング教育で ① とことん考え抜く力 ② 的確な指示を出す力



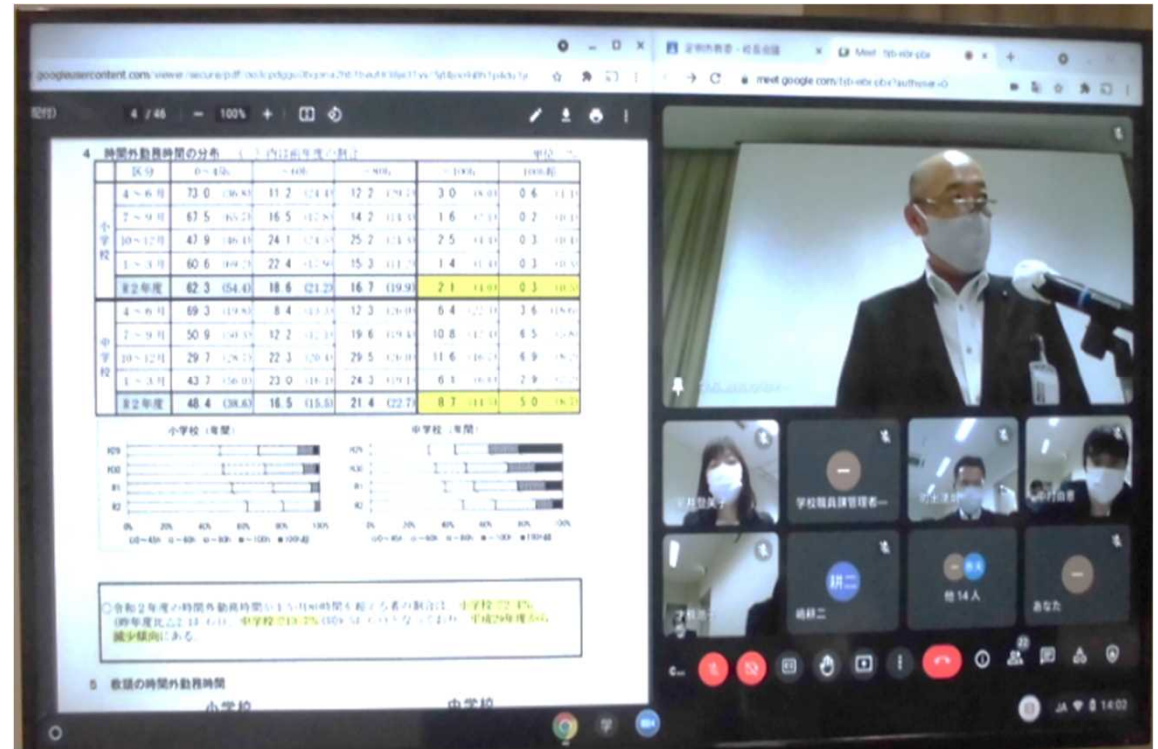
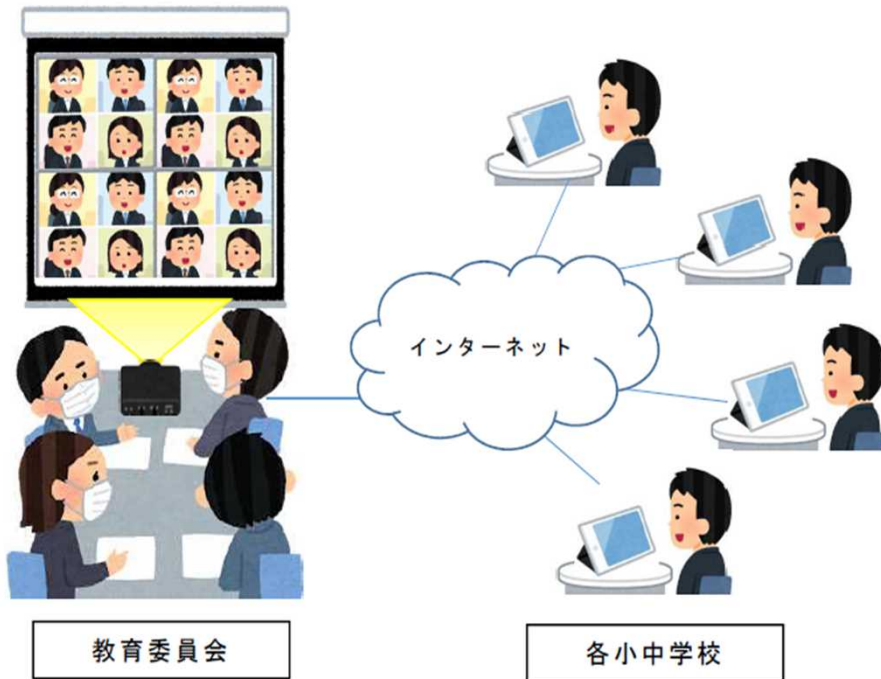


2. 今年度の取組

ペーパーレス化の取り組み	これまで、紙媒体に印刷して行っていたことが、端末で配付、端末で入力できるようになり、印刷や集計等の時間削減につながります。また、紙資源やゴミを削減でき、学校環境ISOやSDGsの取組にもつながります。
① 職員会議・研究会等の配付資料 ② 健康チェックカード ③ 保健簿・ICT 機器借用表等	
オンライン授業	総合的な学習の時間等で、学校に講師を招いて行っていたが、離れたところでもオンラインでつながり、双方向でやりとりすることができます。また、グループ学習でも端末を通して友だちの意見を見ることがで
① 総合的な学習 人を活かす授業 ② コロナ対策授業	



利用推進への取組⑤ 校長会議のオンライン化



メリット

- 会議開催のリード
タイムが大幅に短縮 → 緊急事案へ迅速に対応

これまで集合実施していた校長会議（約80名）をオンラインで実施

今後の展望

KANAZAWA DX MEETING

今後の展望① 校務支援システムの導入

これまで

学校ごとに異なる方法で管理
Excelマクロなどを利用

これから

県内同一のシステムを導入し、
教員の働き方改革を促進

校務支援システムの主な機能

- 成績管理
- 通知表管理
- 出席簿・欠席簿の管理
- 健康診断の管理
- 体力テストの管理 など

統一

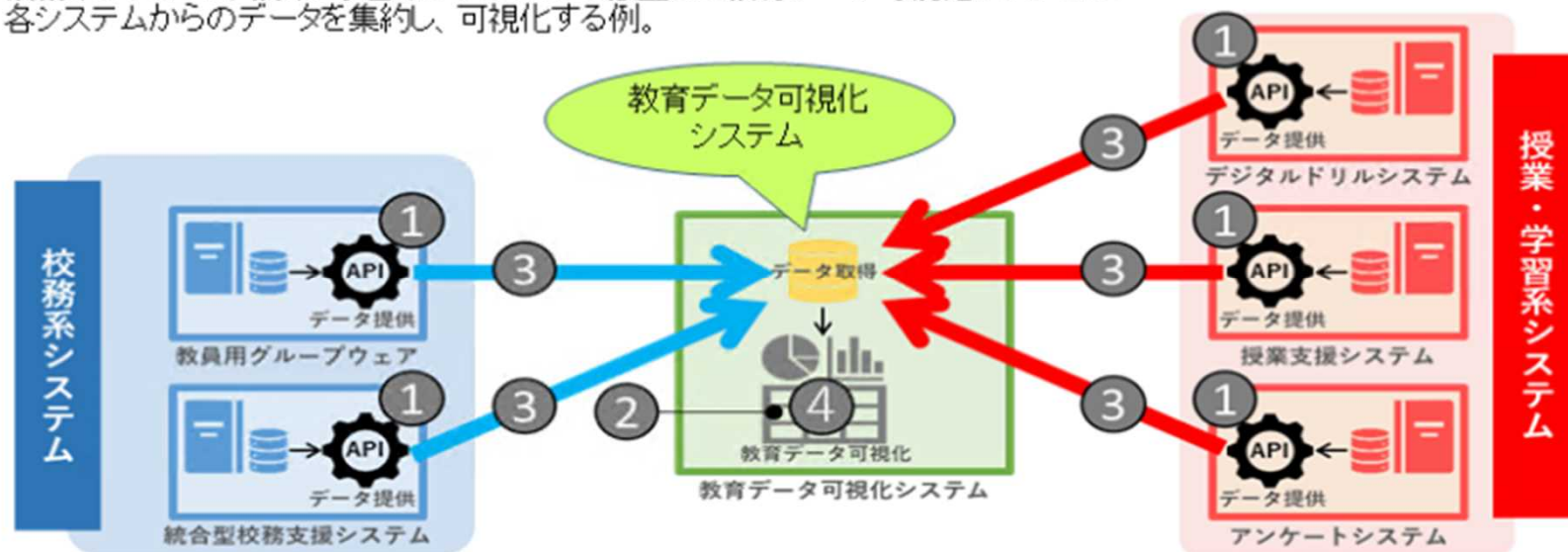
校務系データの管理をシステム化
県内同一の校務支援システムを導入し、教員の負担を軽減
(R4.1本稼働)

今後の展望② ネットワークを超えたデータ連携

➤ 国の動向 ～スマートスクール・プラットフォーム～

【データ連携による可視化システム】

校務系システムや授業・学習系システムから独立した教育データ可視化システムに各システムからのデータを集約し、可視化する例。

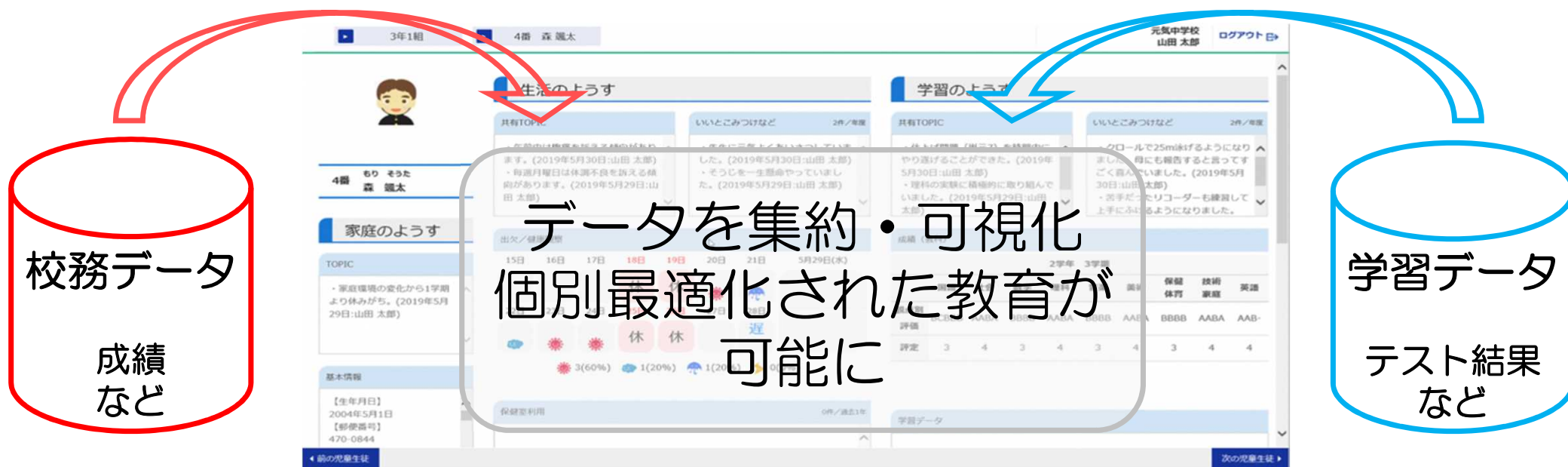


① APIの搭載 ② 教育データ可視化機能の搭載 ③ データ取得 ④ データ可視化

校務系データと学習系データを連携し、可視化基盤を構築

今後の展望③ ネットワークを超えたデータ連携

- 国の動向を踏まえ、金沢市も可視化基盤の構築を！
～ KANAZAWAスマート・スクールプロジェクト～



令和3年度
令和4年度
令和5年度

先進地の事例等の情報収集
システムの明確化・予算編成
モデル校での試行実施

今後の課題

KANAZAWA DX MEETING

今後の課題① 市の強みである伝統・文化を深く学ぶには

➤ 紙とデジタルを融合し、より深い学びを実現

(例) 二次元バーコードを使用し、
関連するページへリンク

The screenshot shows a digital interface for 'Kanazawa City Cultural Heritage' (金沢市の文化財と歴史遺産). The main content is about 'Kagayama no Tamago' (加賀宝生), an intangible cultural heritage. It includes a QR code that links to related content. The page features text, images of the shrine and performers, and a sidebar with navigation options.

金沢市の文化財と歴史遺産

- 金沢市の文化財
- 歴史遺産保存の取り組み
- 埋蔵文化財
- 世界遺産 金沢の提案
- いしかわ歴史遺産

加賀宝生

無形文化財：芸能
加賀宝生 (かがほうしょう)

所在地	金沢市内
市指定文化財	昭和25年8月11日指定

徳川時代の能楽は、幕府および諸大名の武楽として保護され栄えてきました。加賀藩では、初代藩主前田利家から代々金吾流を主として愛好してきましたが、五代藩主綱紀のとき宝生流を取り入れ、観世宝生流に統一され、以後隆盛をきわめてきました。

加賀宝生の名称が文獻に記されるようになったのは、宝生流15代宗家宝生友干（崇雲、文久3年金沢で没）が金沢に来てから以降で、また強い方や所作の一部に加賀独自の特色があることは業書による流布の影響とも考えられています。

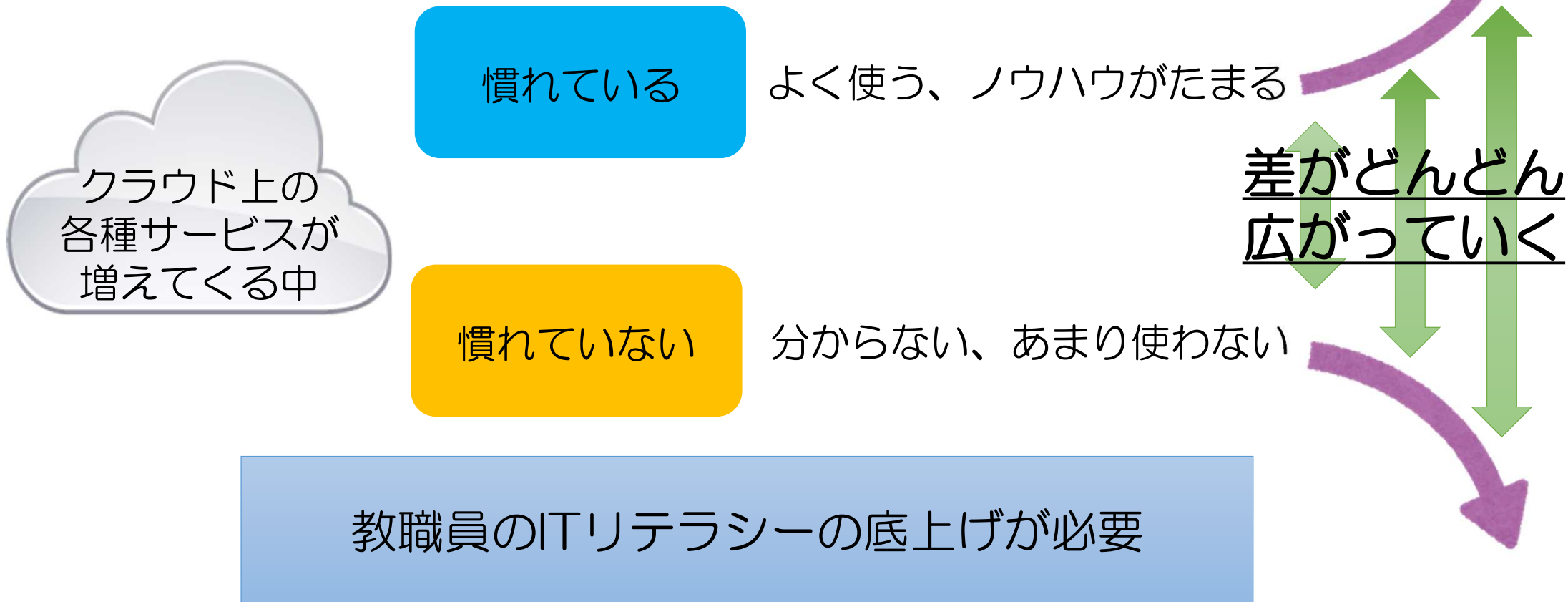
金沢の能楽は藩主を頂点とし、武家をはじめ、細工所の諸工人がシテ以外の三役を習得したという伝統に培われ、庶民間にも公布したものです。正月の強い初め、氷室会、建前、ヨメドリなどにも演ぜられました。「金沢へ行くと松の上から謡が降って来る（橋木屋）」のたとえは、能楽が庶民の間でもいかに隆盛したかを物語っています。

金沢市特有のコンテンツを収集し、学習での活用を推進

今後の課題②

端末の活用頻度

- 教職員のITリテラシーに大きな差が生じてくる懸念



今後の課題③ 全体で統一されている学習資源

- 児童生徒が自ら学べる各種サービス・アプリ・コンテンツの拡充



(例) 小1 キーボードが打てない
→ スクリーンタッチで学べるものが必要

小1～中3それぞれのレベルに応じたものを
学校目線で活用できるものは積極的に導入を検討

(2) 金沢市デジタル戦略の進捗

金沢市デジタル戦略の進捗（概要） ①

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

基本方針	施策	◎ 完了	○ 着手済	△ これから
[1] 新しい生活様式における行政サービスの提供	① オンライン手続きの推進	4	9	1
	② 窓口のデジタル化	3	4	0
[2] 職員の働き方を改革するスマートワークの実践	① ペーパーレス化の推進	2	3	0
	② テレワークの推進	3	3	0
	③ AI等の最新技術を活用した業務改革	3	15	0
[3] 地域社会におけるデジタル化の促進	① シビックテック活動の推進	0	4	0
	② 地域（町会、福祉等）活動のデジタル化	1	6	0
	③ 地域産業のデジタル化支援	1	7	0
	④ 金沢MaaSの推進	1	3	0
	⑤ デジタルによる関係人口の創出・拡大	1	5	0

金沢市デジタル戦略の進捗（概要）②

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

基本方針	施策	◎ 完了	○ 着手済	△ これから
[4] デジタル社会の担い手の育成	① 市民等のデジタル人材育成支援	2	3	0
	② 職員のデジタル人材育成	0	4	0
[5] デジタル化を実現するための環境整備	① 生活サービスに活用可能なデータ基盤の整備	0	3	0
	② 行政や観光情報データの市民への見える化・利活用の推進	0	7	0
合計		21	76	1

全98施策のほとんどが着手済、21施策（22%）が完了！

4

戦略の具現化施策

[1] 新しい生活様式における行政サービスの提供



① オンライン手続きの推進

目指すべき姿 **行かなくてもいい市役所に！**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組	2021(R3)年度	進捗状況
完了! 電子申請の拡充 ・電子納付の導入 ・粗大ごみ等の申込・オンライン支払いの導入	拡充	◎ ○
電子申請に必要なマイナンバーカードの普及促進 ・マイナンバーカードの交付予約専用窓口の新設等	拡充	○
完了! 証明書コンビニ交付サービスの拡充	拡充	◎
電子入札の拡充 ・物品、役務契約への導入	拡充	○
効果的なオンライン手続サービスの導入検討	検討	○

① オンライン手続きの推進

目指すべき姿 **行かなくてもいい市役所に！**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組	2021(R3)年度	進捗状況
国が推奨するオンライン手続（ぴったりサービス）の拡充検討	検討	○
デジタル図書館の推進 ・電子図書 of 導入 ・オンライン朗読サービス等	導入	○ ○
市立病院の遠隔診療の推進	導入	△
市民向けのイベント等のオンライン化 ・金沢マラソンオンラインの本格実施 ・ジュニアかなざわ検定のオンライン開催	導入	◎ ◎
オンラインによる行政情報の発信強化 ・ホームページのリニューアル ・SNSサービスの活用拡充	拡充	○ ○



②窓口のデジタル化

目指すべき姿 **書かない、待たない市役所に！**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組

2021(R3)年度

進捗状況

市民窓口のデジタル化

- ・市民課等申請書類のオンライン入力、タブレット入力対応
- ・マイナンバーカード交付窓口のオンライン予約
- ・市民課窓口と税や福祉などの窓口との連携

導入

○

検討

○

○

窓口等のキャッシュレス決済対応

- ・体育施設への導入
- ・金沢広域急病センターへの導入

拡充

○

◎

AIによる自動案内システムの拡充

- ・LINEを活用したごみ出し案内の導入

拡充

◎

GPS及びスマートフォンを活用した道路補修受付

試験実施

◎

完了!

完了!

完了!

〔2〕 職員の働き方を改革するスマートワークの実践



① ペーパーレス化の推進

目指すべき姿 **紙からデジタルに！**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組

2021(R3)年度

進捗状況

内部事務システムの電子決裁対応
・新たな事務管理システムの導入

構築

○

完了! 庁内の押印決裁の廃止

一部導入

◎

完了! ペーパーレス会議の推進

・会議室に大型モニターを設置

拡充

◎

出先機関における職員用Wi-Fiの整備

拡充

○

外郭団体のデジタル化促進

検討

○

ペーパーレス推進に向けた目標設定について

1. コピー用紙使用料削減

東京都※のコピー用紙使用量削減
目標を参考に設定

※2017～2021の5年間で削減目標50%

令和4年度 (2020～2022)	東京都 (2017～2021)
削減率△50%(2019年比較)	削減率△50%(2016年比較)

2. 庁内ペーパーレス会議の実施

庁内ペーパーレス状況調査（R3.4実施）において、ペーパーレス会議の実施率70%以上の課が全体の55%だったため、令和3年度末までに**100%**を目指す。

回答	
常に（95%以上）	32%
だいたい（70%以上）	23%
時々（30-70%）	21%
ほぼない（30%以下）	16%
ない（5%以下）	8%



目標	
常に（95%以上）	100%
だいたい（70%以上）	
時々（30-70%）	0%
ほぼない（30%以下）	0%
ない（5%以下）	0%

② テレワークの推進

目指すべき姿 **いつでもどこでも働ける！**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組

2021(R3)年度

進捗状況



テレワークの本格実施

拡充

◎



サテライトスペースの機能強化

拡充

◎

フリーアドレスの拡大

拡充

○

・庁外施設への導入

テレビ会議システムの環境強化

導入

○

テレワークでのコミュニケーション手段の強化

検討

○



職場パソコンを庁内外へ自由に持ち運べる環境整備

検討

◎

③AI等の最新技術を活用した業務改革

目指すべき姿 **単純作業を全て自動化！**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組	2021(R3)年度	進捗状況
RPA及びAI-OCRの拡充・運用	拡充	○
AIなどの先端技術の活用	導入	○
・ 特定健康診査の受診率向上対策		○
・ 市立病院の自動問診等		○
・ 橋りょう（一部）点検による健全性の判定		○
システムのクラウド化	導入	○
・ 金沢市公式ホームページ（再掲）		○
・ 空き家等活用流通促進システム		○
・ 金澤町家データベース		○
データ連携の推進	一部導入	○
・ 課税システムと法務局登記データの連携	導入	○
・ オンライン資格確認システム導入による 病院システムとの患者情報の連携		○

③AI等の最新技術を活用した業務改革

目指すべき姿 **単純作業を全て自動化！**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組

2021(R3)年度

進捗状況

職員の外出業務のデジタル対応



- ・ 工事現場確認のリモート化
- ・ 保健師等の訪問指導のデジタル化
- ・ 食品衛生施設の監視業務のデジタル化
- ・ 教職員研修のオンライン化

導入

◎
○
○
◎



新たな機器・システムの導入



- ・ 職場のマルチディスプレイの設置
- ・ 保育所における保育支援システムの導入

一部導入

◎
○

国のGov-Cloud(仮称)への対応

- ・ 17基幹システムの標準化検討

検討

○

自治体システムの標準化対応

- ・ 国民健康保険事務処理標準システムの導入
- ・ 国の水道情報活用システムの導入

構築

○
○

[3] 地域社会におけるデジタル化の促進



① シビックテック活動の推進

目指すべき姿 **データで市民自ら地域課題を解決するまちに**

具体的な取組

2021(R3)年度

進捗状況

◎ : 完了
○ : 進行中
△ : これから着手

シビックテックサミットの開催

拡充

○

「金沢シビックテック推進協議会」による
地域課題の解決実践

- ・シビックテックの裾野を広げる塾の開催
- ・地域課題解決につながるオープンデータの拡充
- ・地域の課題、アイデア、テクノロジーを持つ人をつなぐマッチング事業の実践

拡充

○

○

○

② 地域（町会、福祉等）活動のデジタル化 _____

目指すべき姿 **オンラインでコミュニティがつながるまちに**

具体的な取組

2021(R3)年度

進捗状況

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

町会活動等のデジタル化

- ・電子回覧板アプリの普及・促進
- ・市民生活でのICTの実践をモデル実施

拡充
導入

○
◎



福祉活動のデジタル化

- ・社会福祉協議会の環境整備など
- ・医療的ケア児の支援情報共有システムの導入

検討

○
○

公民館のデジタル化

- ・動画配信や遠隔会議などの取組を支援

拡充

○

児童館・児童クラブのデジタル化

- ・タブレット等の環境整備

導入

○

商店街のデジタル化

- ・ICTの活用に関する詳しい人材をアドバイザーとして派遣

導入

○

③ 地域産業のデジタル化支援

目指すべき姿 **産業に新たな価値が生まれるまちに**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組

2021(R3)年度

進捗状況



「金沢未来のまち創造館」の開設

- ・新たなビジネスや食・工芸の付加価値を創出
- ・民間のデジタル人材を受入れ

導入

◎

市民生活におけるAI等技術の活用推進

試験実施

○

RPAやLPWA技術等の導入支援

試験実施

○

5G技術を市民生活や企業活動で応用するためのモデル事業を実施

試験実施

○

AIを活用したものづくり技術の承継支援

導入

○

企業等へのスマートワーク導入支援

導入

○

スマート農業の導入支援

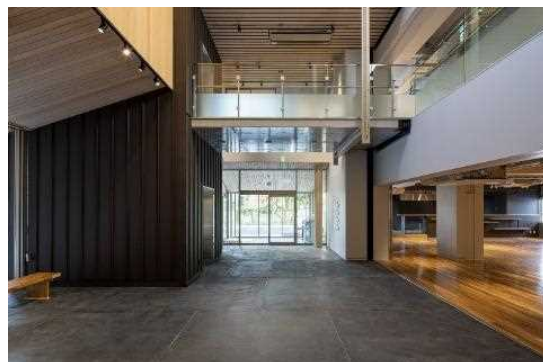
導入

○

[3]地域社会におけるデジタル化の促進

③地域産業のデジタル化支援

「金沢未来のまち創造館」の開設(令和3年8月11日)



④ 金沢MaaSの推進

目指すべき姿 **移動サービスがつながる便利なまちに**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組

2021(R3)年度

進捗状況



官民連携による金沢MaaS推進組織の設立	導入	◎
路線バスの市内共通一日フリー乗車券のデジタル化	導入	○
自動運転実証実験の実施	検証	○
金沢版MaaSアプリの導入検討	検討	○

⑤ デジタルによる関係人口の創出・拡大

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

目指すべき姿 **地域を問わず人と人がつながるまちに**

具体的な取組	2021(R3)年度	進捗状況
首都圏等からのテレワーク移住支援	導入	○
企業のサテライトオフィス開設支援	導入	○
本市に中・長期的に滞在しながら働く 「ワーケーション」の促進	導入	○
空き家のテレワーク拠点としての活用支援	導入	○
地域外の人とのオンラインによる交流	導入	◎
・かなざわ講座をオンライン発信 ・先輩移住者のオンライン相談やSNSによる 情報発信		○



[4] デジタル社会の担い手の育成



① 市民等のデジタル人材育成支援

目指すべき姿 **全ての人々がデジタルを実感！**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組

2021(R3)年度

進捗状況

高齢者向け電子申請講座の開催

導入

○

「金沢未来のまち創造館」の開設（再掲）

・子供達の独創的なアイデアを育み、主体的な活動を支援

導入

◎

企業等におけるデジタル人材の育成支援

導入

○

児童生徒のデジタル対応

・学習用端末を活用した金沢型学習スタイルの実践

検討

○

市立工業高校生徒のデジタル対応

・タブレット端末等を活用した授業の導入

拡充

◎



② 職員のデジタル人材育成

目指すべき姿 **職員一人ひとりが市役所を変革！**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組	2021(R3)年度	進捗状況
スマートワーク金沢スタンダードの策定	導入	○
デジタル人材育成計画を策定し、デジタル人材の育成を推進	導入	○
・デジタル推進リーダーの育成		○
・全職員のデジタル基礎研修		○
ICTリテラシー向上のための研修開催	拡充	○

[5] デジタル化を実現するための環境整備



① 生活サービスに活用可能なデータ基盤の整備

目指すべき姿

様々なデータを誰でも自由に活用！

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組

2021(R3)年度

進捗状況

産学官民の様々なデータを蓄積するデータ連携基盤の整備

調査
分析

○

データ連携基盤の活用を推進する協議会の設置・運用

検討

○

オープンデータポータルサイトのリニューアル

導入

○

② 行政や観光情報データの市民への見える化・利活用の推進

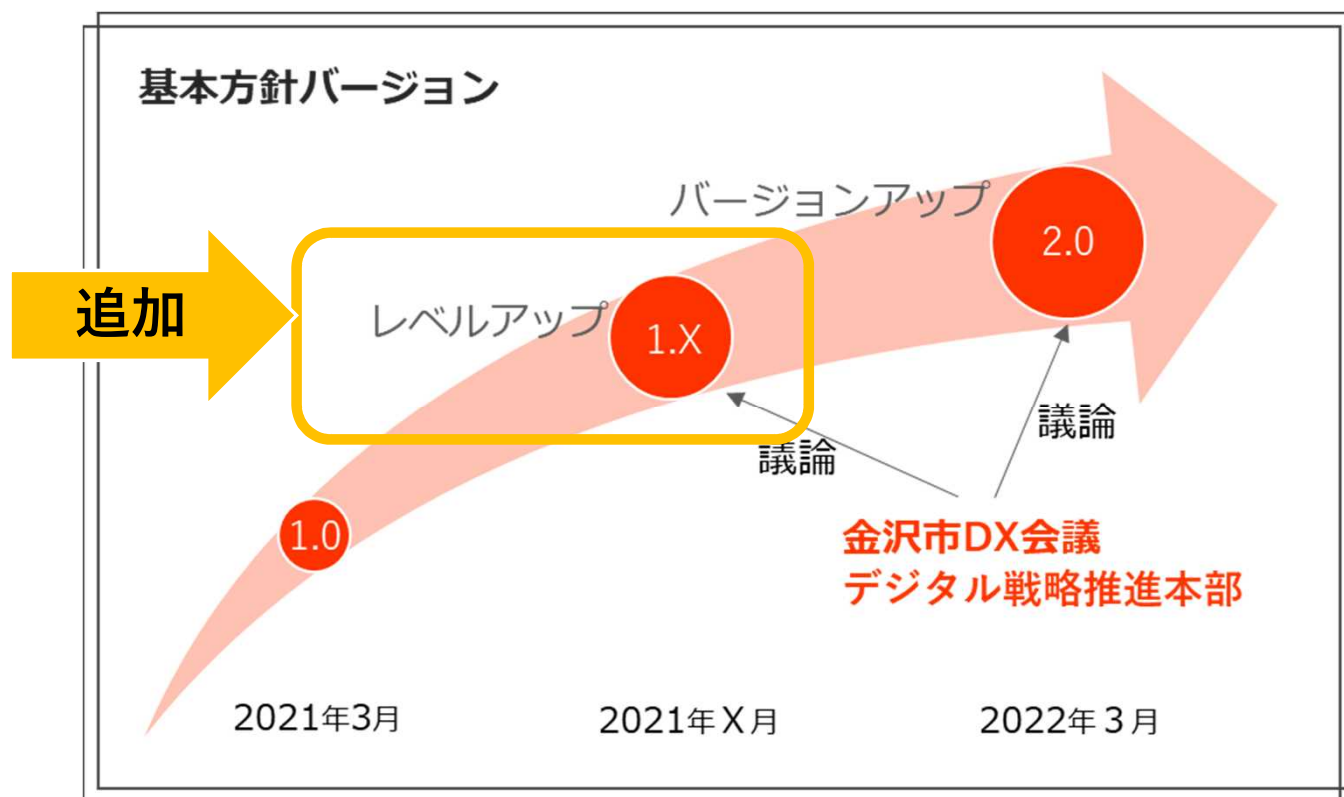
目指すべき姿 **データを見える化し市民生活に活用！**

◎：完了
○：進行中
△：これから着手

具体的な取組	2021(R3)年度	進捗状況
観光マーケティング強化のためのデータ活用	導入	○
まちづくりのデジタル化（SDGs達成度の公開）	導入	○
国勢調査結果の見える化	導入	○
道路情報等のデータ公開	構築	○
オープンデータポータルサイトの見える化	検討・導入	○
校務事務や学校業務のシステム連携により子供の学びを見える化（KANAZAWAスマート・スクールプロジェクト）	検討	○
データ活用による3D都市モデルの構築	拡充	○

バージョン1.5

- ①今年度に新たに開始した施策
- ②自治体DX推進手順書
 - ・自治体DX全体手順書
 - ・自治体情報システムの標準化・共通化に係る手順書
 - ・自治体の行政手続のオンライン化に係る手順書
- ③今年度の実績を反映
等



意見交換

次回のDX会議について

日時　：令和3年9月22日（火）16時～

テーマ：各委員からの提言（新年度事業）